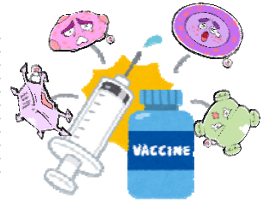


# 今、何の病気が流行しているか！

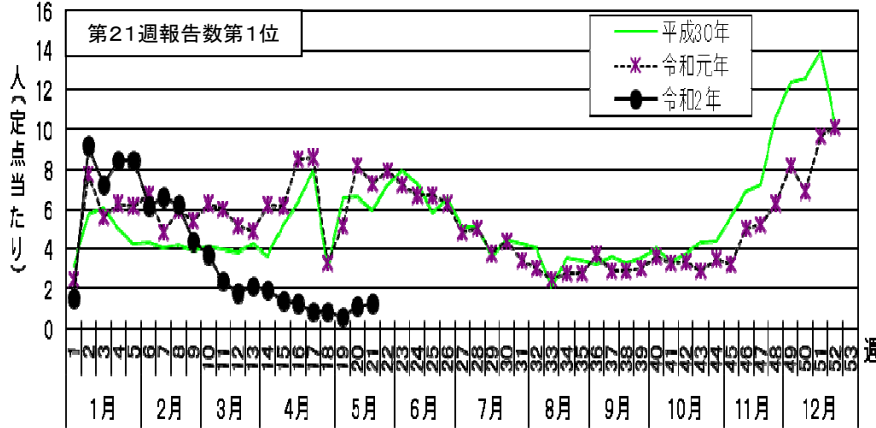
【感染症発生動向調査事業から】

令和2年5月18日（月）～令和2年5月24日（日）〔令和2年第21週〕の感染症発生状況

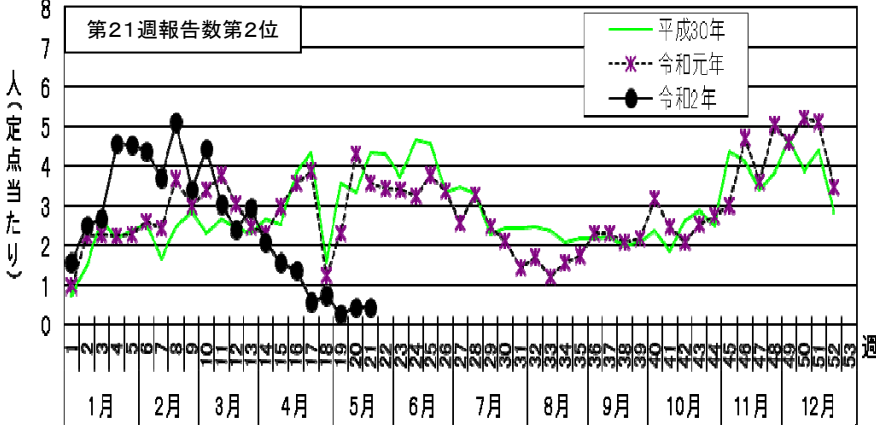
第21週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発しんでした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.30人と前週（1.14人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.46人と前週（0.46人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.30人と前週（0.38人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



## 緊急事態宣言解除後のワクチン接種はお早めに！

令和2年5月25日に国内の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除されました。従来の生活が戻り学校などが再開されると、人との接触が増えるため、ウイルスや細菌などに感染するリスクが高くなります。中には感染力が強く、り患すると重症化する疾患もありますが、ワクチンを接種することで予防できるものもたくさんあります。

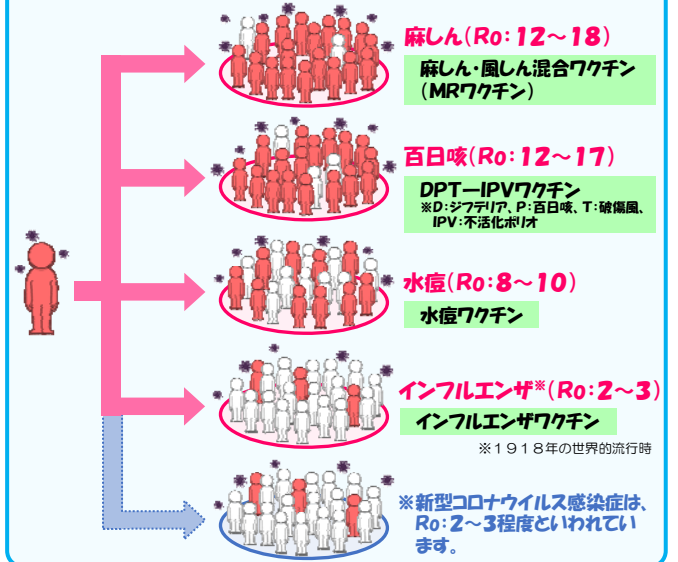
外出自粛などの影響で定期予防接種が済んでいないお子さんは、早めに必要なワクチン接種を済ませましょう。



この他にも定期予防接種として、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、BCGワクチン、B型肝炎ワクチン、日本脳炎ワクチン、ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンなどがあります。

### ワクチンで予防可能な疾患の感染力の例

基本再生産数（ $R_0$ ）とは、1人の患者が平均何人の人に感染させるかを表す数字です。例えば、麻疹、百日咳、水痘の $R_0$ は、インフルエンザと比較すると非常に高いですが、ワクチンを接種することで感染を予防できます。



川崎市  
KAWASAKI CITY

発行 川崎市健康安全研究所・健康福祉局保健所・各区役所地域まもり支援センター  
（福祉事務所・保健所支所）  
（問い合わせ先） 044-276-8250

令和2年5月26日作成